

& 東京 ~誰もが安心して暮らせる場を~

平成18年に施行された「障害者自立支援法」は、基本理念を就労と地域生活に置き、3障害共通の事業設計・日中と夜間の分離・応益負担などの制度設計を見ました。その一方で、障害当事者の負担感が強いことから、見直しの声の高まりを受け、応益負担や障害支援区分が導入された「総合支援法」へと改正されました。また、国連の障害者権利条約批准を図る一連の国内法の整備として、平成24年に「障害者虐待防止法」、今年4月には「障害者差別解消法」が施行され、障害当事者を支援する法体系はかなり整ってまいりました。制度改変に伴って福祉サービスを利用する方は増え続け、今や国の障害福祉関係予算は一兆円を超えております。

私たちが暮らす東京都においても、「東京都長期ビジョン」で「福祉先進都市の実現」を掲げ、この指針にそって平成27年度から3年間にわたる第4期の東京都障害福祉計画が策定されました。基本理念として「障害の種別にかかわらず、また、どんなに障害が重くても、必要とするサービスを利用しながら、障害者本人が希望する地域で安心して暮らせる社会の実現を目指します。」と、述べています。その中で掲げたグループホーム2000人増・通所施設等4500人増の目標に向けて基盤整備が進み、グループホームの定員数としては障害者支援施設と同等になりました。これをもって安心して暮らせる場が確保出来たのでしょうか。

第1回の東京大集会のテーマが『居住の場の確保』でした。10年経った今日でも、この課題をテーマから外すことができないのです。むしろ、危機的な差し迫った状況にあると言っても過言ではないでしょう。最大の理由は障害当事者と御家族の急激な高齢化にあります。今通所利用者の大きな課題は「老障介護」です。その結果は、切羽詰まった2000人以上の障害当事者の方が、「都外独占・協定施設」以外の他県設置の入所施設やグループホームに、住まいの場を求めてゆく事態をもたらしております。確かに、数ではグループホームは増えましたが、重度の方の利用はもとより、安心して暮らせる場が足りないことが理由です。残念なことに、現状の設置促進策では、この状況は変えられません。消防法や建築基準法の壁を超え真に必要な居住の場の確保のためには、抜本的な支援策が必要です。まして、改正支援法でグループホームにも区分による利用制限が掛かるようにでもなれば、大都市部では「暮らせない」障害当事者がますます増えます。

いま、選択してもかなり狭き門といわれるのが24時間安心、安定した居住支援を提供する障害者支援施設の機能です。地域に根差した福祉資源の一つとして、行動障害のある方への支援力のアップや高齢虚弱化してゆく利用者に対してのターミナルケアを含め、当事者本位を守り、時の流れを捉えた利用ニーズに的確に応えられるサービス体制創りと維持が恒なる課題です。

今こそ、真に「当事者が希望する地域で安心して暮らせる」環境を手にするために、知恵を出し合いましょう。事業者は頑張っ暮らしの場をつくりましょう。

これから職業として進路を選択する若い方々は、ぜひ障害当事者みなさんの声に耳をかたむけてください。そして先輩職員の熱意に触れてください。

福祉の仕事は人の生活に寄り添い共感でき、人生をかけられる誇れる職場です。

そのことを実感するために、第11回東京大集会にご参加ください。

1 日時 **平成28年9月10日(土) 12:45~16:15**

2 会場 **文京学院大学 本郷キャンパス 仁愛ホール**
【住所】 〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1

3 定員 800名(定員を超えますと入場できません。予めご了承下さい。)

4 参加費 無料

- 5 主催 東京大集会実行委員会
 *実行委員会構成団体・・・東京都社会福祉協議会知的発達障害部会、東京都発達障害支援協会、
 東京都知的障害者育成会、東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会、東京都自閉症協会、
 日本ダウン症協会
- 6 共催 東京都知的障害児者生活サポート協会
- 7 後援 公益社団法人東京社会福祉士会
- 8 開催責任者 東京大集会実行委員長 坂本光敏
 TEL : 03-3691-1381 FAX : 03-3268-0635 (葛飾通勤寮)
- 9 連絡先 東京大集会実行委員会事務局／東京都社会福祉協議会知的発達障害部会内 (担当 齋藤、佐藤)
 TEL : 03-3268-7174 FAX : 03-3268-0635

10【内容・プログラム】*時間は予定です。

司会：小池 朗（東社協知的発達障害部会副部長）

- (1) 開会挨拶・趣旨説明【12：45～13：00】
 坂本 光敏（東京大集会実行委員長・東社協知的発達障害部会部長）
- (2) 講演「&東京～安心できる暮らしの場を～」【13：00～14：00】
 山下 望（東京都発達障害支援協会理事長）
- (3) 来賓紹介【14：00～14：20】
 ～休憩～
- (4) 利用者・家族発表【14：30～15：30】
 東京都知的障害者育成会
 東社協知的発達障害部会本人部会
 東京都自閉症協会
 日本ダウン症協会
 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会
- (5) 職員発表【15：30～15：50】
 東社協知的発達障害部会利用者支援研究会
 東京都発達障害支援協会支援スタッフ部会
- (6) 当事者グループによる発表【15：50～16：15】
 ドイツの楽器：ヘルマンハープの演奏 演奏：DANKE、他
- (7) 閉会挨拶【16：15～】
 白土 一郎（東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会代表幹事）



【アクセス】

- ・東京メトロ南北線「東大前」駅下車、
2番出口より徒歩1分
- ・都営三田線「白山」駅下車、
A2出口より徒歩10分
- ・東京メトロ千代田線「根津」駅下車、
1番出口より徒歩10分